

# 視野検査測定時に アイテープを使用した 上眼瞼挙上の検討

日本医歯薬専門学校 視能訓練士学科 I 部 5 期生  
6 班 湯川桃子 中村晴香 増田愛美 西田汐里  
吉岡穂 渡邊直貴

利益相反公表基準に該当なし

# 目的

動的量的視野や静的量的視野を測定する際に加齢による眼瞼下垂や眼瞼疲労が原因で上眼瞼が下がってしまい、上方視野が影響を受ける事がある。

検者側のやりやすさ重視で眼瞼挙上を行うと患者側に負担がかかり正確な検査が行えない可能性がある為、患者の負担も考慮した眼瞼挙上を行うべきと考え、新たな眼瞼挙上の方法を提案する。

# 対象と方法

## 対象

それぞれ左眼を検査眼とし、18歳以上の  
男性10人10眼、女性10人10眼の計20人20眼

平均年齢

男性40.8歳

女性35.8歳

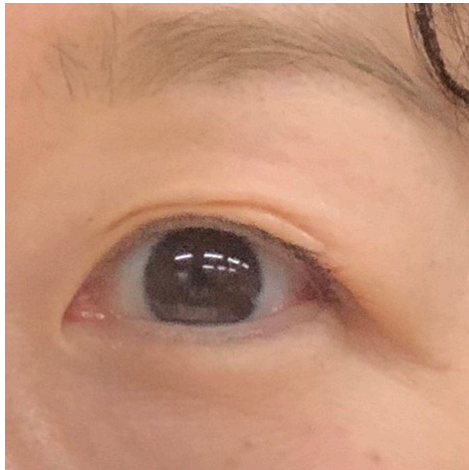
# 方法



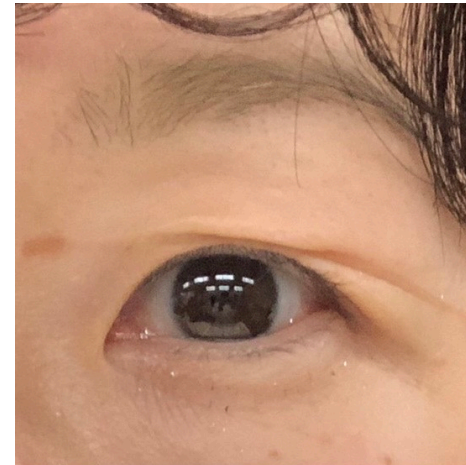
自然な状態（自然群）



医療用テープ（テープ群）



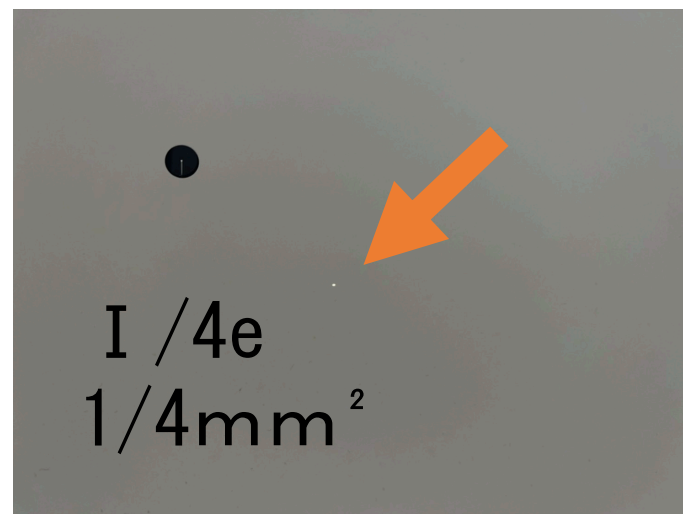
ハードタイプ（ハード群）

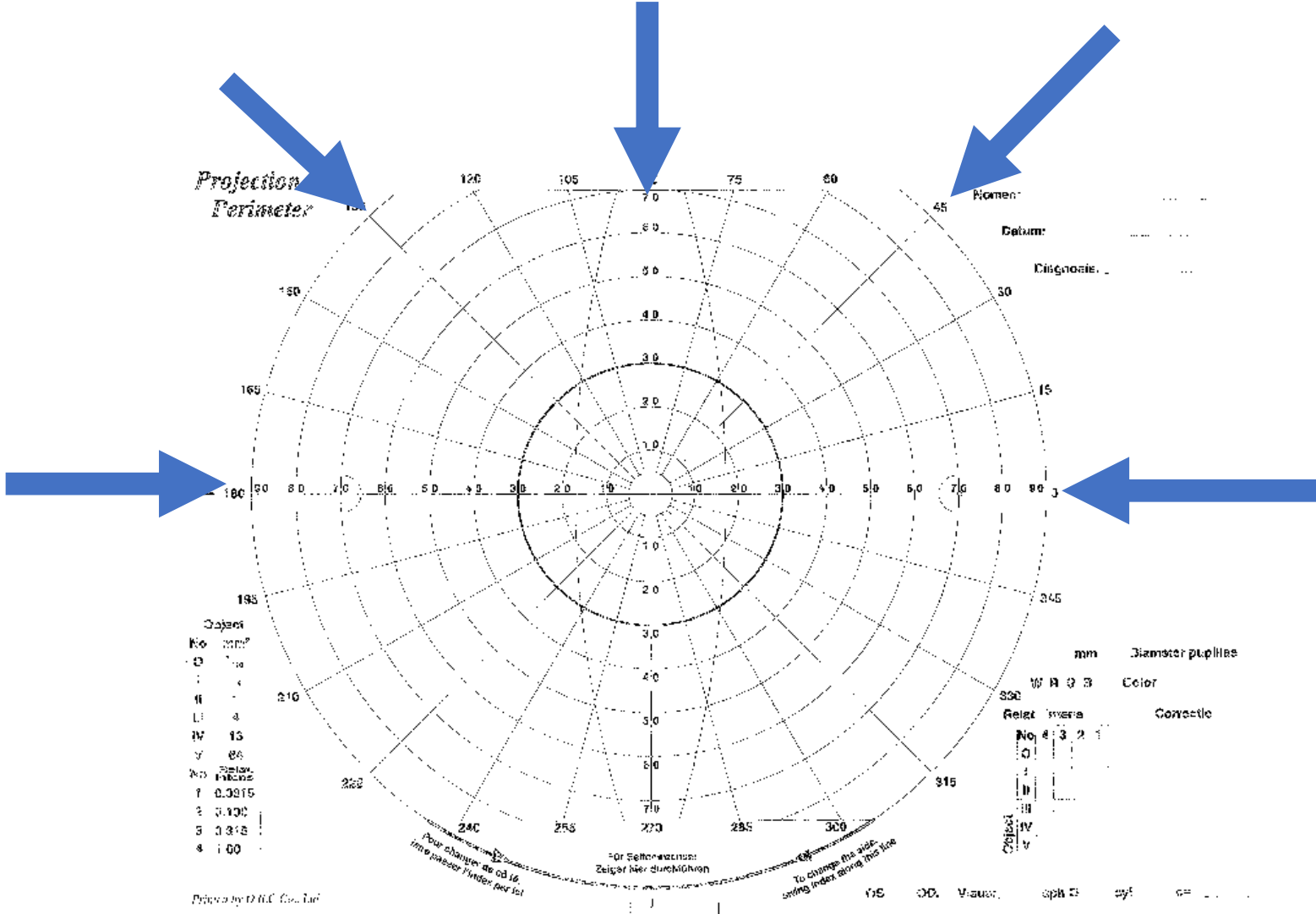


絆創膏タイプ（絆創膏群）

視標はv/4eとI/4eを使用する。

検査後、使用感についてのアンケート調査を  
医療用テープで眼瞼挙上をした状態とアイテープ  
使用した状態でそれぞれ行う。





Object  
No. mm  
1 10  
2 15  
3 20  
4 25  
5 30  
6 35  
7 40  
8 45

For change the size  
mm pupillae index per list

For Seton exchange  
Zeiger hier durchzuführen

To change the size  
bring index along this line

# ハードタイプ挙上手順



① テープの貼る位置を決める。



② 決めた位置に貼ったら、剥離紙を剥がす。



# ハードタイプ挙上手順

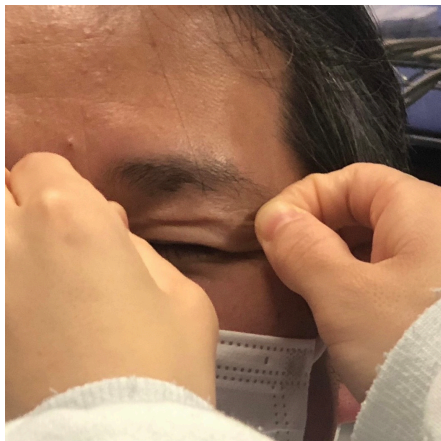


③ テープを接着する。



④ 挙上完了

# 絆創膏タイプ挙上手順



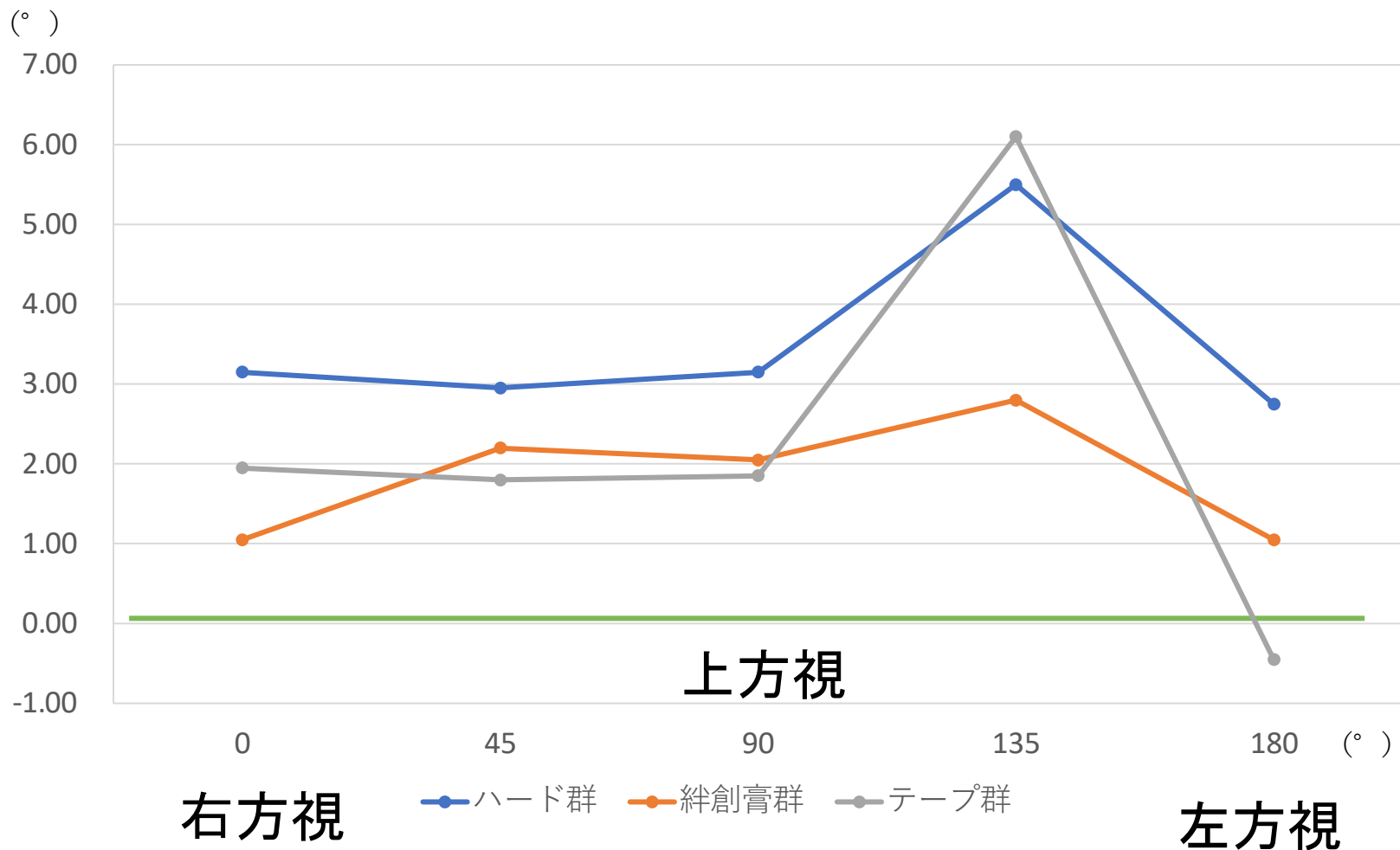
- ① 目頭側に指で押さえ、目尻側に少し引っ張りながら貼る。



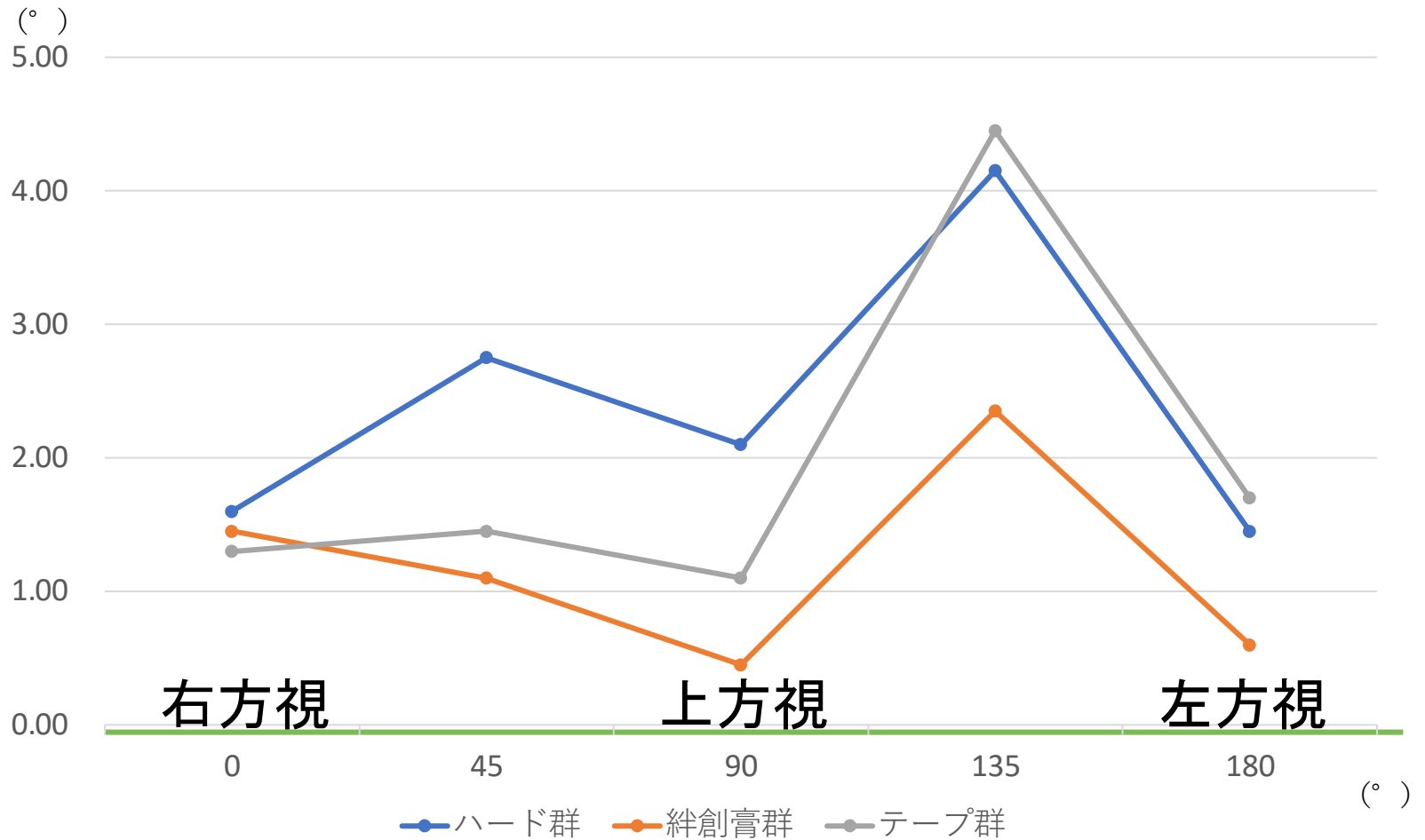
- ② 貼り終わったら挙上完了

# 結果（ゴールドマン視野計）

➤ V/4e 各挙上方法における通常時との差



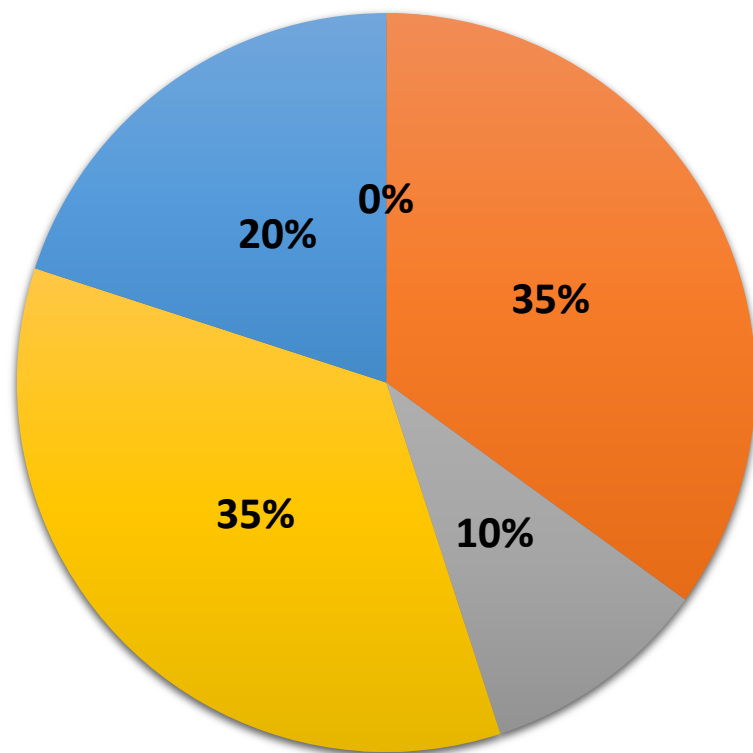
## ➤ I / 4 e 各挙上方法における通常との差



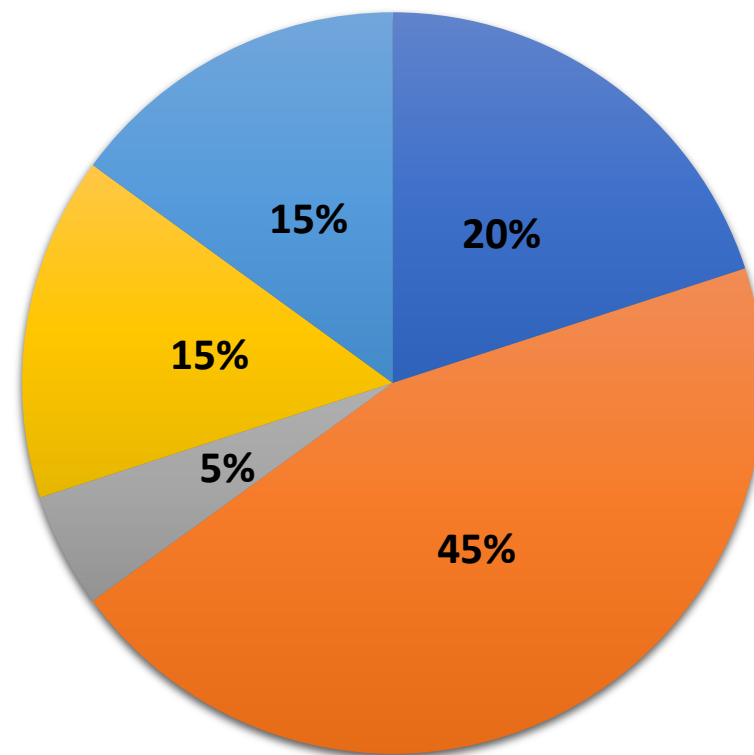
# ➤ アンケート

眼瞼挙上の際、不快感や負担はありますか

アイテープ

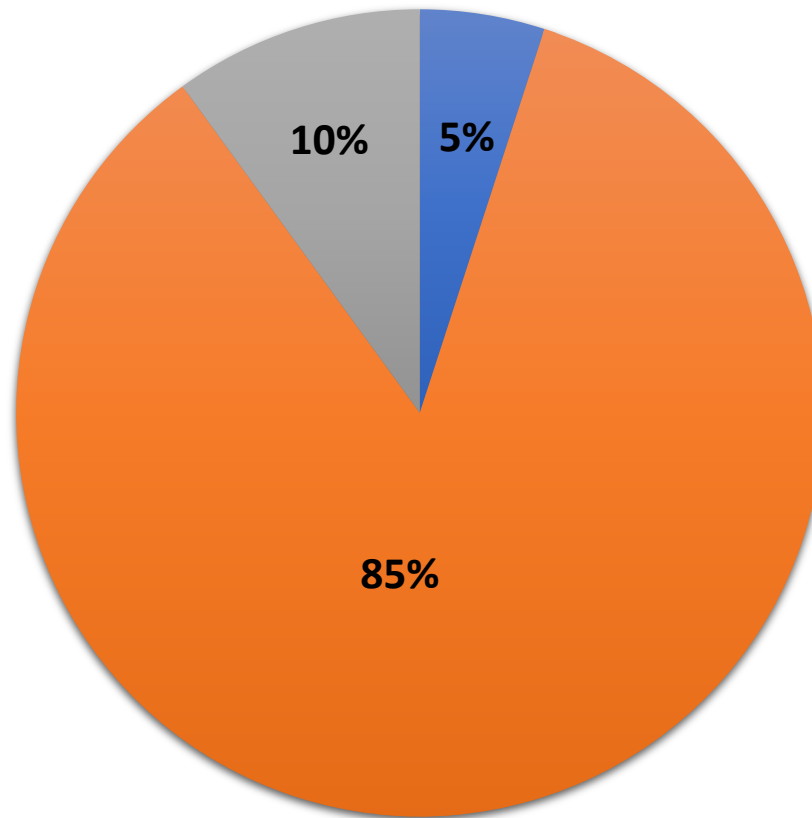


医療用テープ



■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらとも言えない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

# どちらの使用感が良かったか



■ 医療用テープ ■ アイテープ ■ どちらも変わらない

# • 検査中気になったこと

## \* アイテープ

- 付け心地がよかった
- 絆創膏タイプのほうがよかった
- ハードタイプのほうがよかった
- テープより視界が広く感じた

## \* 医療用テープ

- 特にない
- 瞬きしづらい
- 眼が開けづらい
- 眼が乾いた
- 無理やり吊り上げられてる感がある

# 考按1

自然群に比べ、テープ群・ハード群・絆創膏群での検査で上方領域での結果に有意差がみられた。

その中でもハード群はばらつきが少なく、全体的にテープ群・絆創膏群よりも視野の広がりがみられた。

# 考按2

結果から、視野の広がりとは患者負担の軽減がみられたため、アイテープは新たな眼瞼挙上の方法として検討できるであろう。しかし、アイテープの装着に関して学習曲線があることが考えられ、眼瞼下垂や加齢による瞼のたるみのある患者の検査は行っていないため、今後さらに検討していく必要がある。



# 結論

- アイテープで眼瞼挙上すると医療用テープと同等又はそれ以上視野が広く測定出来る事が分かった。
- また上眼瞼の影響を受けずに視野測定に繋がられる事が考えられた。